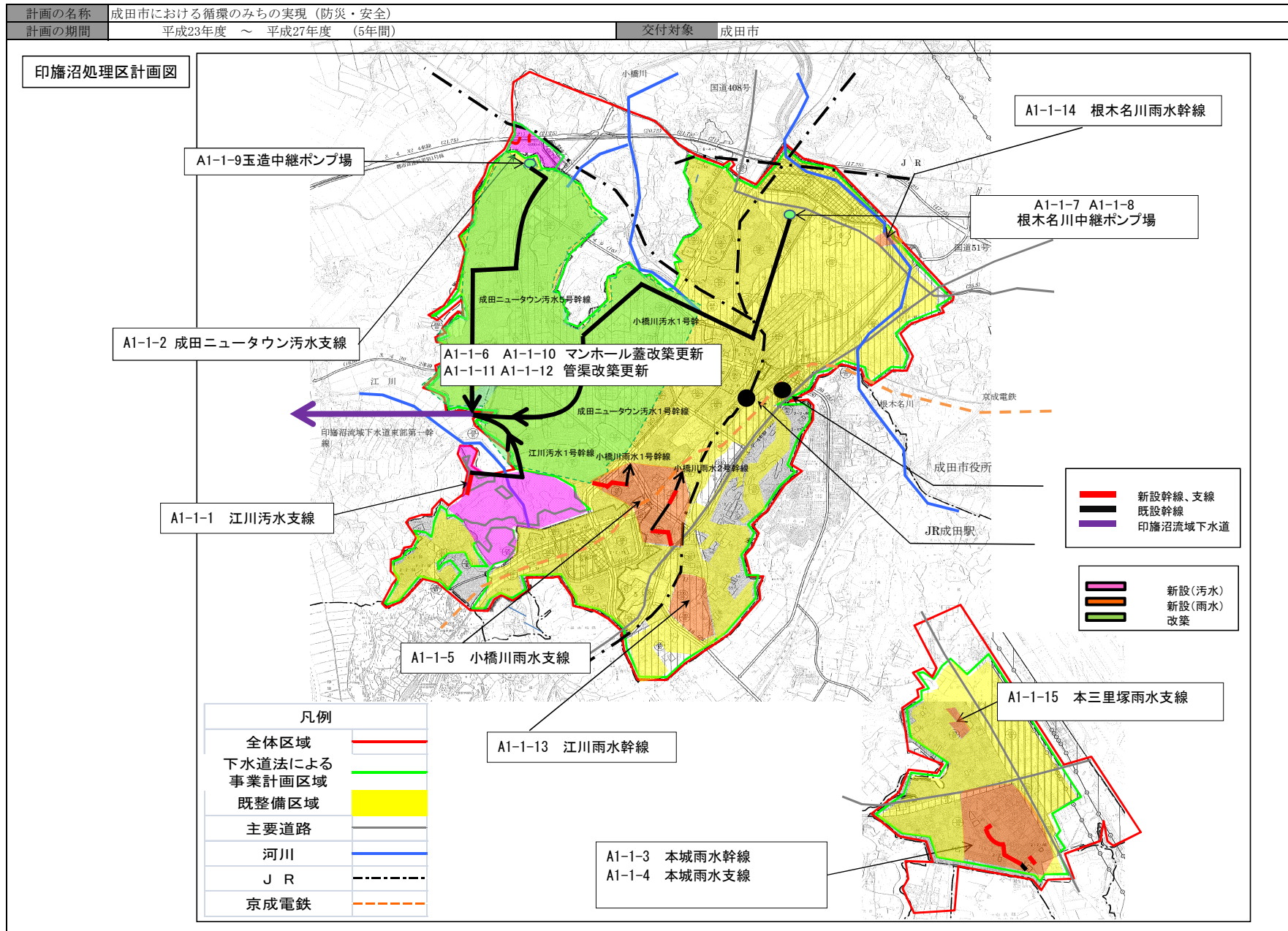


社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成 年 月 日

計画の名称		成田市における循環のみちの実現(防災・安全)																			
計画の期間		平成23年度～平成27年度（5年間）			交付対象		成田市														
計画の目標		下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																			
計画の成果目標（定量的指標）		①下水道による都市浸水対策達成面積を912.33ha（H23）から954.66ha（H27）に増加させる。 ②マンホール蓋改築更新計画に基づく対策率を50%から100%にする。 ③ポンプ場長寿命化計画に基づく対策率を10%から100%にする。 管渠長寿命化計画に基づく対策率を0%から40%にする。 マンホール蓋長寿命化計画に基づく対策率を0%から60%にする。 ④下水道処理人口普及率を72%（H23）から75%（H27）に増加させる。																			
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値					備考									
		当初現況値 (H23当初)		中間目標値 (H25末)		最終目標値 (H27末)															
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策を実施すべき面積（ha）		912.33ha		932.33ha		954.66ha															
②改築更新達成率 改築更新済みのマンホール数（箇所）／改築更新計画を実施すべきマンホール数（箇所）		50%		100%		100%															
③長寿命化達成率 長寿命化対策済みのポンプ場数（箇所）／長寿命化計画を実施すべきポンプ場数（箇所） 長寿命化対策済みの管渠延長（m）／長寿命化計画を実施すべき管渠延長（m） 長寿命化対策済みのマンホール数（箇所）／長寿命化計画を実施すべきマンホール数（箇所）		10% 0% 0%		60% 0% 20%		100% 40% 60%															
④下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）		72%		74%		75%															
全体事業費		合計 (A+B+C)		1,867		A		1,867		B		0		C		0		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%	
交付対象事業																					
A1 下水道事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考				
											H23	H24	H25	H26	H27						
印旛処理区																					
A1-1-1	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水	新設	江川汚水支線整備（未普及対策）	L=0.3km φ200	成田市							27				
A1-1-2	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水	新設	成田ニヤウ汚水支線整備（未普及対策）	L=0.5km φ200	成田市							33				
A1-1-3	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	本城雨水幹線整備（浸水対策）	L=0.3km H P 1800、ボックスカルバート1500×1200	成田市							82				
A1-1-4	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	本城雨水支線整備（浸水対策）	L=0.7km H P 700～1200	成田市							97				
A1-1-5	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	小橋川雨水支線整備（浸水対策）	L=1.1km H P 600～1350	成田市							182				
A1-1-6	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水、雨水	改築	公共用下水道マンホール蓋改築更新（改築更新）	200箇所	成田市							40				
A1-1-7	下水道	一般	成田市	直接	-	ポンプ場	改築	根木名川中継ポンプ場（長寿命化）	電気設備更新	成田市							143	長寿命化支援制度			
A1-1-8	下水道	一般	成田市	直接	-	ポンプ場	改築	根木名川中継ポンプ場（地震対策）	耐震補強	成田市							347				
A1-1-9	下水道	一般	成田市	直接	-	ポンプ場	改築	玉造中継ポンプ場（地震対策）	耐震補強	成田市							176				
A1-1-10	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水、雨水	改築	公共用下水道マンホール蓋改築更新（長寿命化）	300箇所	成田市							60	長寿命化支援制度			
A1-1-11	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水		管渠改築更新（長寿命化）	調査・計画策定	成田市							40	長寿命化支援制度			
A1-1-12	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水	改築	管渠改築更新（長寿命化）	管更生・布設替え	成田市							40	長寿命化支援制度			
A1-1-13	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	江川雨水幹線整備（浸水対策）	L=0.3km H P 1350	成田市							400				
A1-1-14	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	根木名川雨水幹線整備（浸水対策）	L=0.1km ボックスカルバート1500×1500	成田市							150				
A1-1-15	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	本三里塚雨水支線整備（浸水対策）	L=0.3km H P 600～800	成田市							50				
											合計					1,867					
B 関連社会資本整備事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考					
											H23	H24	H25	H26	H27						
											合計										
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考				
C 効果促進事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考					
											H23	H24	H25	H26	H27						
印旛処理区																					
											合計										
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考				

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 成田市における循環のみちの実現(防災・安全)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性	
流総・全県構想・全体計画と整合している。	○
2) 地域の課題への対応	
水質汚濁防止の主となる対策として、下水道事業を推進している。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
「計画の目標」と「計画の成果目標(定量的指標)」が一致している。	○
2) 定量的指標の明瞭性	
「計画の成果目標(定量的指標)」が広く一般的な用語を用いている。	○
3) 目標と事業内容の整合性	
「計画の目標」と「交付対象事業」の目的が一致している。	○
4) 事業の効果の見込みの妥当性	
「交付対象事業」と「効果促進事業」が一体となる事業でかつ、関連効果がある	○
III. 整備計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境	
計画内容に関し、近隣住民に対する事前説明が行われ理解を得ている。	○
2) 地元の機運	
公共下水道整備に対する住民の理解及び協力が得られている。	○